



Amegadala

DOJIN
成人向
転載禁止



はい、衛宮です

姉さん!!
はい、わたしも先輩も
元気にやっています
えっ、今冬木に
帰ってきてるんですか!?

どうした?
なんかあったのか



えええ

……結婚!?!
結婚したって……
待ってください
話をちゃんと……っ!

……っもう!
姉さんったら
いつも事後報告
ばかり!

遠坂が結婚?

あの掴みどころがない
女の子の皮を被った
魔術師の『遠坂凜』が——?

まっます
かッー

約束です!

ああもう
先輩どう
しましょ!!



裏切られた



お前が
女を
殺した

捨て切れず
蓋をしたソレが
溢れ出ようと
する音がした



では改めまして
遠坂さんの
一時帰国と
結婚を祝して……

カンパニー!!

今更遠慮なんて
しなくていいのよ
遠坂さん!

有り難う
御座います

そうですねよ
じゃんじゃん
食べて呑んじゃって
ください

なんだか
気を遣わせ
ちやったみたい

あんまり
呑みすぎ
なよしい

これ、おEしが
漬りて
おたけい

あら〜?
士郎ったら
下戸のくせに
無理しちゃって

いや、大丈夫だ
こんくらい

そうなんですか?
いいのよ わたしと
張り合おうなんて
20年早いから

あれ
衛宮くんって
呑めるんだっけ

トキ……

……まあ









遠坂はいつまで
こっちに居るんだ

あ、そうでした



—それで



姉さん
冬木には
いつまで滞在
できますか？

良かったら
久しぶりに
新都にでも…

あ…っ、
ごめんなさい
二日程度で
帰る予定なの



ううん
わたしも桜と
過ごしたかった
んだけど…



あ…そうですね
すみません
お忙しいのに
気が利かなくて…



もじもじ…

…

?



桜
よかったな



姉さん……

わたし達とも『家族』になつてくれますか



勘弁してくれ
藤ねえだけでも
手一杯なのに

『家族』でしょ!
よろしくね 義弟

オホホ



じゃあ

手始めに
衛宮くんには
遠坂じゃなく
義姉さんって
呼んで貰おう
かしら

うげ



何よ 改まって
あたり前でしょ
あなたは私にととて
世界一かわいい妹
なんですもの



それにしても
家柄が立派だと
大変なのねー

藤村先生の所も
変わらないと
思いますけど

寧ろ藤ねえの
所の方が厄介
そうだが……



遠坂が帰って
くるってんで
あんま寝れてな
かったんだ

桜さ、

あーあ
もう酔い潰れ
ちゃったの？

暫くしない内に
すっかり弱く
なったのね

馬鹿ね
お酒に頼らなくても
安心して眠れるって
事でしょ

誰かさんの心配を
して泣く日々を
送らなくて済んだ
んだもの...

代償は大きかったけど、
これで良かったんだって
あなた達を見てると
心底そう思う

何だそれ
気持ち悪いな

あ、そうだ！
衛宮くん



わたし

衛宮くんの事
好きだったん
だあ



好き……っていうのは
別に深い意味はないのっ
つい口を滑ったというか
相変わらずな衛宮くんを
みてホッとしたというか

あ



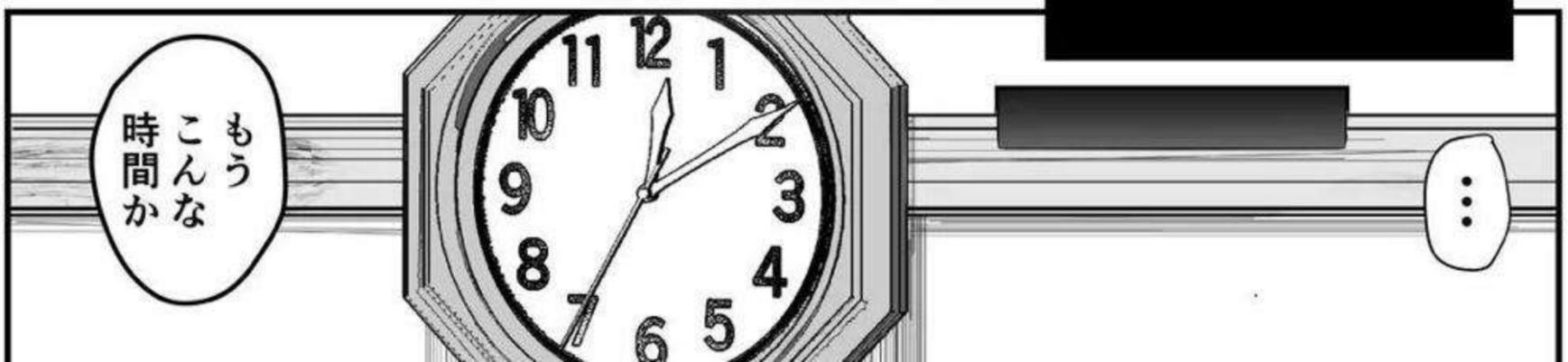
やっと
衛宮くんと
視線が合った



なんていうか、ほら？
感傷に浸るっていうか
全然変わってない貴方達を
みて羨ましいなって
ああ、この家はいつもこうだった
って心の隙が生まれちゃった



ア







ん...

ごめん...
少しだけ。

グキ



ぐんぐん

運ぶぞ
掴まってる

こいつと居ると
調子を崩される



は...

馬鹿...
いいって
そんなくらい

きっと同じ
警鐘が鳴っている



はぁ...

はっ



ほら、さっさと横になって寝ろ

ぎゅっ

どおして？
きようはわたしのそばにいて？



酔いが回ったのか
将又、タチの悪い
擲揄いの延長なのか

遠坂……？

だって、わたし達夫婦じゃない



うん



ほらあ

はやくわたし達の赤ちゃん欲しいでしょ？

わかってる
ここで
引き返すべきだ



こいつは酔っ払いで湯あたりで正常な判断ができてない

俺を夫と勘違いしている

はっ

はっ

はあ



も~~~~っ
 そういう
 約束でしょお



桜の所に帰らないと



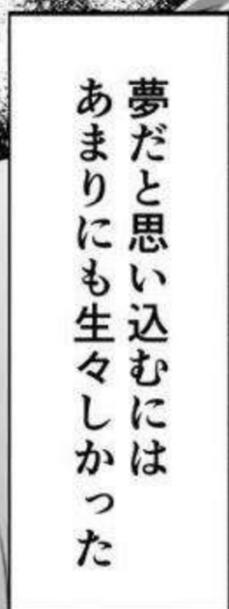
距離を
 とって



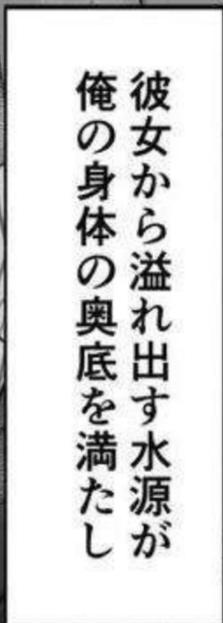
一旦冷静に
 ならないと



溢れ出す



夢だと思い込むには
 あまりにも生々しかった



彼女から溢れ出す水源が
 俺の身体の奥底を満たし

19





はむっ

ちゅ

にゅ

にゅ

にゅにゅにゅ

にゅにゅにゅ

にゅ

いつも焦ったくて
くすぐったい所が
捏ね回されてっ



はあ

は

わ

わ



永遠に続くような
快楽と射精

心地いい微睡の中
身体は軋み歪む



遠坂…



いつもより
気持ちよかったあ

ね、もう一回♡

はっ

はっ

はっ



な……なんで、え……衛宮……くん？



わたし、……なんで……え？



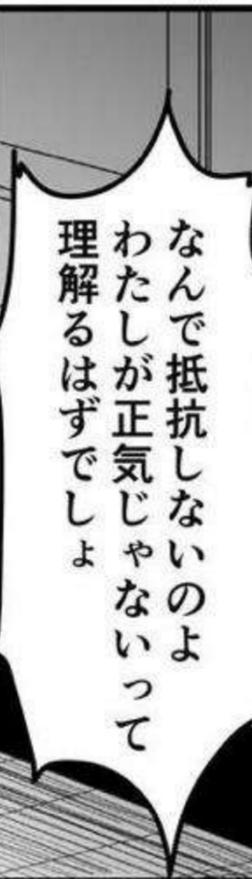
ッ



だからって……っ
なんで、こんな、
わたしを突き飛ばして
でも止めささないよ！



俺はまた押揃われてる
もんだと思ってた



なんで抵抗しないのよ
わたしが正気じゃないって
理解るはずでしょ



そんなっ……
こんなこと
するなんて



本当に気付いて
なかったのか？



少し手荒くなるけど
背に腹は代えられない
我慢して。

手を出しなさい



今更なに
言っても
無駄か……

は

何をするんだ

消すのよ、今日
現在起こった事を
全て。

丸一日分の記憶が
ぶっ飛んでる可能性
もあるけど、私は泥酔
していたし
なんら問題はないわ

あなたは……
まあいつもと
変わらないでしょ



大丈夫、安心して

仮に貴方の義体からだに
何らかの支障が出ても
わたしがきっちり
メンテナンスしてあげる

支障なら
もう出てる

遠坂が帰って
きてからずっと

だから面倒
みるって……



ある選択をした時
彼女への憧憬や思慕は
心の奥底に蓋をした









この一回だけ…
そう言ったの！

これは貴方の
魔力不足を補うため
仕方なくよ



普段だったら
ガンド一発で
済むのに…

なのに、わたしの
身体はわたしを
裏切る



…きりだから

ん？



そうだな



じゃあ、
俺の好きにして
良いよな

キッ…







遠坂っ……！遠坂も
感じてるんだよなっ……



戻れ……な……

こんな……の

いやっ

はやくっ

ははは
ははは
ははは

滅茶苦茶にハメ倒して
俺が知らない遠坂をみたい



はやくっ

挿入ただけで……
こんなっ……俺も
キモチいい……っ



はやくっ……
射精っ……してえ

はやくっ……ッ

俺が知らない
遠坂凛を壊したい





焦燥感や負目
蓋をした夢や感情

遠坂

その全てを
遠坂にぶつけた

好きだ

ごめん

びっ



桜 本当に酒に
強かったんだな
二日酔いとか
大丈夫か?

はい もうすっかり
抜けてますよ

普段から晩酌
したいんだったら
遠慮しないでいいぞ
あ、でも
藤ねえと張り合う
のは禁止な

ごめんなさい
こうして集まって呑む
お酒が美味しくて
藤村先生
大丈夫でしょうか…

朝飯もそこそこ
に出ちまったしな
後で学校に弁当持って
行ってやるか

はい!



あッ
やっと起きてきたな
朝飯できてるぞ



姉さん
おはよう
ございます





なんだ まだ
寝惚けてるのか

姉さん
相変わらず
朝が弱いんですね



遠坂……お前
酷い顔してるぞ

よかった

しじみの
お味噌汁
ありますよ



幻なんかじゃ
なかったんだな



俺たちは
同罪だ

この傷が、お前にも
あることが嬉しい



好きだよ

好きだった

本当に
朝弱いんだな

本当に

昨日、遅かったし
仕方ないか
ずっと好き
だったんだ



なのに



この蓋を
外したのは
お前なんだ



その一年後
遠坂は冬木に帰ってきた

夫と子供を
連れて



恥ずかしくて
情けなかった

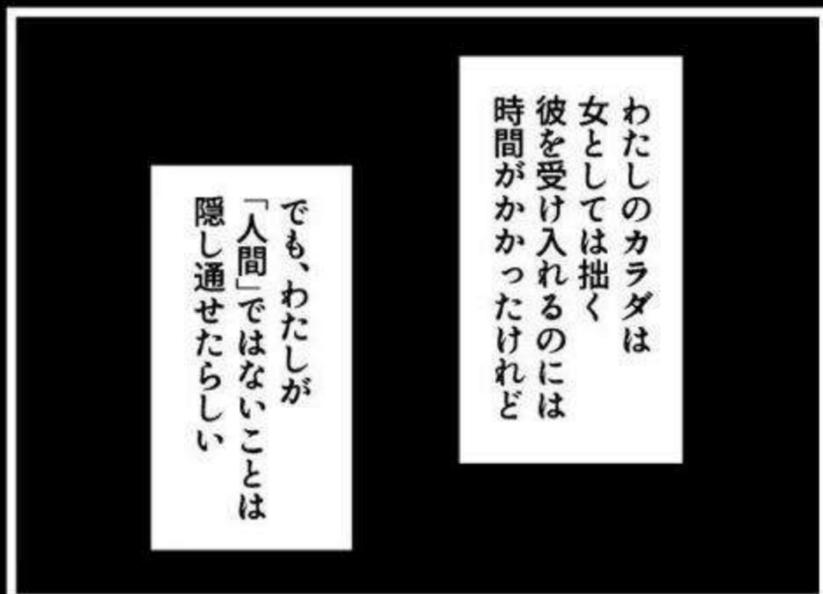
彼は気の強いオンナは嫌いで、
妹のような女性が好きらしい
わたしは「少女」を演じて、
彼が生殖してくれるよう
必死にアピールした



彼、あなたに
興味があるみたいなの
この辺りでは
有名な資産家の
息子だったのよ

だった？

ああ、ご両親は
亡くなられて
彼は今一人だから



でも、わたしが
「人間」ではないことは
隠し通せたらしい

わたしのカラダは
女としては拙く
彼を受け入れるのには
時間がかかったけれど



「遠坂」にとっては
申し分ない種だ

彼の家系は曾祖父がそうだった
回路も少し残っているだろう



「遠坂」なんて関係なく
恋をして、結婚して、
子供ができて…

あくあ、わたし…
一度くらい
普通の女の子に
なってみたかったな



…一緒に日本に帰って家族に
なってくれる人を探しているの

このドイツでなら
亡くなった父のような
素敵な人と巡り会える
気がして…



そうしたら、
あなたはわたしを
好きになってくれた？



僕は君の家族になれる？

まさかこんなに簡単に
うまくいくとは
思わなかったけど

本書をお手に取って頂き、誠に有り難う御座います。

遠坂は雌猫の様に多排卵可能で重複妊娠で夫と士郎の子供を同時に妊娠してしまう展開も考えてました
魔術師の身体だし可能性は0じゃないと思う
だって魔術師だから???

次回は普通のイチャラブエロ本作る予定です…
普通かは断言できないですが士凜である事は事実です
(桜凜とか描きたい)

遠坂には士郎は必要じゃないなんて意見を ごく稀にお見受けするんですが、うるせー！！！！
士郎には遠坂が必要なんじゃ！！！！
遠坂だって士郎が必要なんじゃい！！！！
…てのが伝わる漫画が描けたらいいのに…

Special thanks : おぢくん



Amygdala

発行日 : 2025年03月28日
サークル名 : Manchineel
発行者 : 緑川
Bluesky : @mid-kawa.bsky.social
連絡先 : 07pest@gmail.com
印刷所 : 栄光印刷

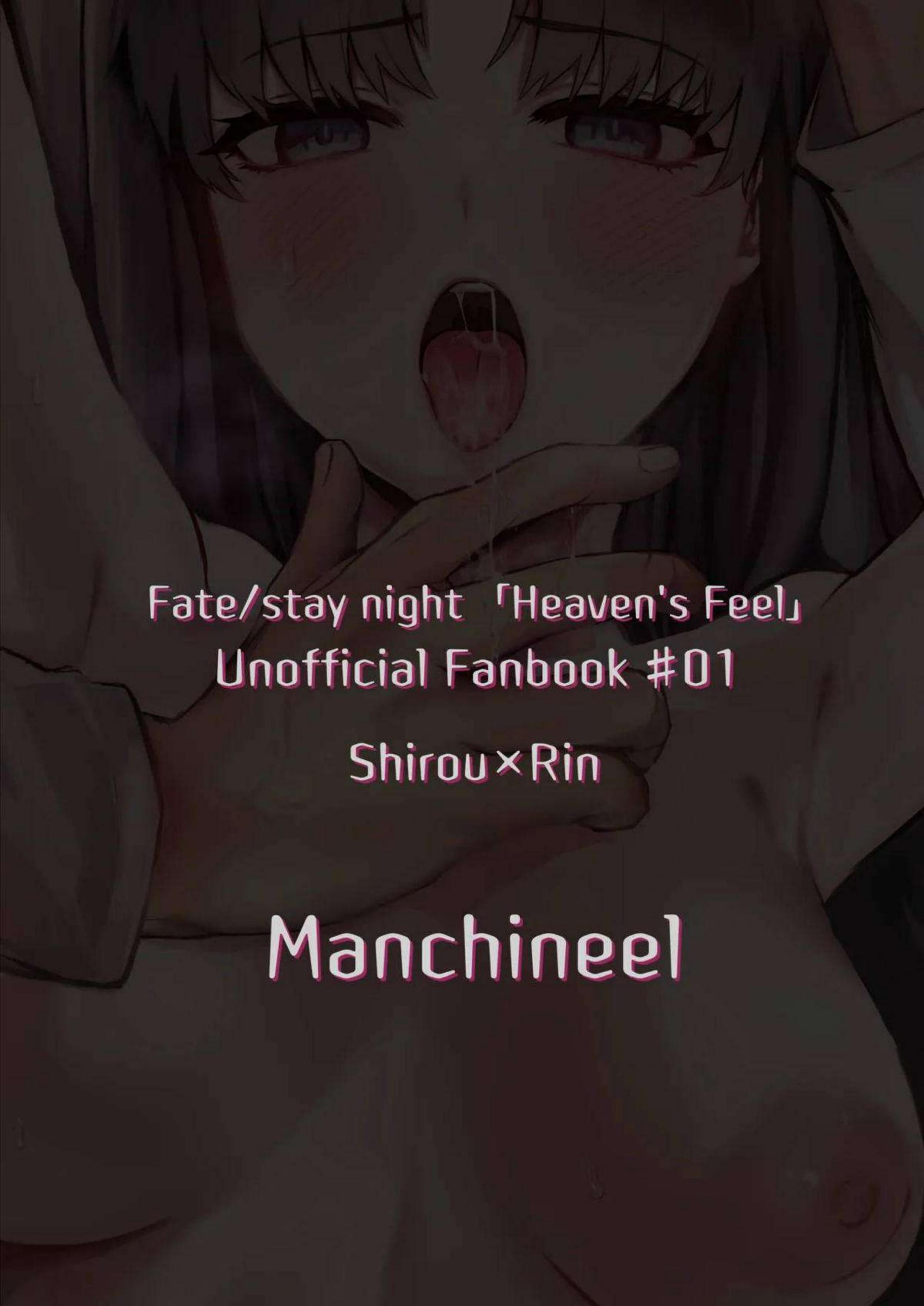
- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などには関係ありません。
- この本は個人が非公式に発行したものです。そのため、公式設定に準拠していません。
- 18歳未満の閲覧は禁止です。本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します。

●This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.

●This work is an unofficial publication by a private individual.

It does not represent any official point of view.

●ADULTS ONLY 18+. DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS.



Fate/stay night 「Heaven's Feel」
Unofficial Fanbook #01

Shirou × Rin

Manchineel